

ご あ い さ つ



会 長 井 須 孝 誠

役員履歴

- ・昭和43年5月 常勤理事
- ・昭和49年4月 常務理事
- ・昭和53年4月 専務理事
- ・昭和58年4月 理 事 長
- ・平成16年6月 会 長



理 事 長 増 田 雅 俊

役員履歴

- ・平成13年6月 常勤理事
- ・平成16年6月 常務理事
- ・平成18年6月 理 事 長

盛夏の候 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご愛顧、お引立てを賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済は世界的な金融危機の影響を受け、多くの企業では収益基盤が揺らぎ、また個人についても住宅投資や消費の動きが鈍化し、景気は深刻な後退局面が続いております。

北海道経済、また当地域の景況についても大きな影響があり、極めて厳しい状況が続いております。

このような中、当金庫は経営の健全性、安全性を高める諸施策を推進して参りました結果、預金・貸出金の期末残高では、預金は334,884百万円で前期比1.79%増加、貸出金は88,556百万円で前期比3.91%増加となり、順調に推移しております。

一方収益面では、景気悪化の要因から貸倒引当金の増加、保有有価証券の損失処理、資金調達費用の増加等により大幅な減益とはなりましたが、経常利益は304百万円、税引後当期純利益は350百万円を確保することができました。

また、過年度からの内部留保により、会員勘定は41,138百万円（内、配当負担の無い利益剰余金は40,467百万円）となり、自己資本比率も前期比4.78%上昇の62.80%と、極めて健全な経営体質を堅持しております。

今後も地域社会の発展に寄与すべく、役職員一同 不断の経営努力を傾注して参る所存でございますので、何卒、変わらぬご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

平成21年7月

会 長 井 須 孝 誠

理 事 長 増 田 雅 俊